

2020 通常総会 開催にあたって

版元の皆様、取次のみなさま、そして組合員のみなさま
日頃は組合活動にご協力を賜りましてありがとうございます。

みなさまのお店のコロナ対策は万全ですか？

書店店頭には多種多様なお客様がご来店なさいます。

書店業界としては、日書連より

「書店における新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン」
が発表されており、全文を愛知組合HP上からご覧いただけるようにしてあります。

地方都市に在住の皆様は、抗体をお持ちの可能性は低く、
今後も、ワクチンが開発され一般庶民が誰でも時間をおかずに
投与される環境になるまでは、3～5月と同様の感染が地方都
市なりの規模に準じた拡大が十分に考えられます。
ガイドラインをよく読んで、防衛に努めてください

今回のコロナ禍をプラスに活かすことも考えましょう

ひとつ見えたのは。

書店はそれぞれの地域の人たちのための大事な存在である、という事。
宅配のような仕事も結局、感染リスクを大いに抱えており盤石
とは言い難く、そちらにすべてをお任せするわけにもいきません。

本を一冊キチンと読むにはそれなりの時間が必要です。

ちょっと地元の書店に足を運んで数冊の本を仕入れてくれば
多くの時間を有意義な時間にできます。

やれる事が制限される中で、人が

自分のスキルをあげるために読書をするという事は、大変理に
かなっており、世の中のある程度の人たちは読書の良さを見直してくれた
と思います。少なくとも私個人のまわりでは幾人ものそういう人を見ることができました。

出版業界として本に関わる多くの人たちが、もっとネット上に本の情報を、
さらには読書することの良さを発信してくれば

広く一般の人たちにも見直しをしていただけるチャンスが拡がると思います。
さらに言えば著作権や版権をもっている人たちにしかできない発信が
とても多いという事をわかっていただきたい。

次に、愛知県書店組合の活動のお話です。

昨年の総会で公約いたしました組合財政の健全化につきましては、この1年間で多少の犠牲を伴いながら、ある程度の方向性と位置づけのできるカタチを作るところまで漕ぎつくことができました。

組合事務所の開設時間が週3日となってしまいましたが、基地としての機能を保つことは十分にできたと思います。

ご協力、ご尽力をいただきましたみなさま、どうもありがとうございました。

今年は多くの行事、イベントが中止を余儀なくされています

しばらくの間は、社会の情勢、状態を見ながら事業をすすめていかざるをえません。

そんな中、一番の基本といえる読書推進の活動のについてはできるかぎり積極的にすすめてまいります。

○県民運動 は 従来通りの予定で選書も終わり、従来通りのカタチで進行中です

○中コレ についても 同様に進めてまいります。

○孫の日 例年より規模感をボリュームアップしたいのが孫の日です
新ポスターの作成およびノベルティの充実など、少々予算を投入して例年とは少し違う展開を企画中です。みなさんも興味を持って多くの方々にご参加いただければと考えております。

現在、いち早く多くの組合員のみなさまにお伝えしたい情報は積極的にHPに掲載しております。

また些細なことも含めたちょっとした情報はより早く

組合LINEグループに流しております。

組合LINEグループには各支部の支部長さんまたは理事さんに声をかけて仲間に加えてもらってください。また逆に支部長さんは支部のみなさまの参加を促してください。

名義人でなくても組合所属のお店の関係者ならば参加できます。

従来のFAXによる連絡網よりも早く情報にたどりつけるでしょう。

くれぐれも、ご自愛をいただきながら、広く物事を考え、社会に読書を根付かせる方法、読書の良さを知っていただく活動をしていただければと願っております

令和2年5月28日 愛知県書店商業組合 理事長 春井宏之